

警備業実態調査票（令和7年）

全部で7ページありますので御協力をお願いします。

複数の営業所がある場合は、取りまとめたものを回答してください。

※ 県内業者（4条業者）は、鹿児島県内に主たる営業所を設置している業者をいいます。

※ 県外業者（9条業者）は、鹿児島県以外に主たる営業所を設置している業者をいいます。

1 回答警備業者

警備業者（法人名又は個人名）		
認定番号（認定公安委員会）	(県)	
電話番号（鹿児島県内にある警備業の拠点のもの）		
FAX番号（鹿児島県内にある警備業の拠点のもの）		
専業・兼業の別（どちらかを選択してください。）	1 警備業専業	2 兼業

2 各種団体への加入状況（加入している団体、又は3に○印をしてください。）

- | | | |
|--------------|-------------------|------------|
| 1. 鹿児島県警備業協会 | 2. 鹿児島県ビルメンテナンス協会 | 3. いずれも非加入 |
|--------------|-------------------|------------|

3 鹿児島県内の営業所に所属する警備員数

県内業者（4条業者）、県外業者（9条業者）ともに鹿児島県内の営業所に所属している警備員について回答してください。

(1) 男女別の常用、臨時等内訳（鹿児島県内の全ての営業所に所属する警備員）

	常用	臨時	
		うち外国人	うち外国人
男性警備員	人	人	人
女性警備員	人	人	人

常用とは、雇用契約で期間の定めがないか、又は4か月以上の雇用期間が定められている者、臨時とは、常用に該当しない者をいいます。

(2) 男女別の在職年数

	1年未満	1～3年未満	3～10年未満	10年以上
男性警備員	人	人	人	人
女性警備員	人	人	人	人

(3) 男女別の年齢構成

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
男性警備員	人	人	人	人	人	人	人	人
女性警備員	人	人	人	人	人	人	人	人

(4) 営業所総数及び営業所ごとの警備員数に応じた営業所の数

営業所 総 数	営業所ごとの警備員数に応じた営業所の数									
	0 人	1～5 人	6～9 人	10 ～ 19 人	20 ～ 29 人	30 ～ 49 人	50 ～ 99 人	100 ～ 499 人	500 ～ 999 人	1000 人以上

4 営業所の総数等

(1) 県内業者（4条業者）の状況

鹿児島県内だけのものではなく、全国の状況について回答してください。

営業所総数（警備業法上の営業所で全国の総数）	
警備業務をおこなっている都道府県数（鹿児島を含む。）	
警備員の総数（全国の総数）	人

※ 警備員の人数が0人の場合は、その該当する理由に○印をしてください。

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1. 契約のみのため（業務の再委託を行っている。） | 2. 警備業務の契約がないため |
|---------------------------|-----------------|

(2) 県外業者（9条業者）の状況

鹿児島県内の営業所に関するものについて回答してください。

営業所の総数（鹿児島県内のもののみ）	
警備員の総数（鹿児島県内の営業所に所属している者）	人

5 警備員教育の実施状況（※ 県外業者（9条業者）は回答不要です。）

新任警備員教育、現任警備員教育のそれぞれで該当する教育状況に○印をしてください。

		新任教育	現任教育	
自社のみ（本社又は各営業所ごと）で実施				※自社教育と委託教育を併用する場合は、委託状況についてのみ○印をしてください。
教育を委託している場合の委託状況	警備業協会へ委託			
	事業協同組合等へ委託			
	登録講習機関へ委託			
	複数の警備業者による組合等へ委託			※複数の委託先がある場合は、それぞれ○印をしてください。
	その他へ委託			

6 鹿児島県内の営業所で用いる装備品の状況

県内業者（4条業者）、県外業者（9条業者）ともに、鹿児島県内に設置している営業所の合計数量を記載してください。

警戒棒	本
警戒杖	本
楯	枚
刺又	本
現金輸送車	台

7 警備員等が保有している資格

県内業者（4条業者）、県外業者（9条業者）ともに鹿児島県内の営業所に所属している警備員が保有しているものについて回答してください。

(1) 合格証明書の保有状況（現行の検定規則による合格証明書について）

区分	級、種別ごとの保有状況（のべ人数）					
	空港保安警備業務	施設警備業務	雜踏警備業務	交通誘導警備業務	核燃料等危険物運搬	貴重品運搬警備
1級	人	人	人	人	人	人
2級	人	人	人	人	人	人

※ 実数には、級、種別を問わず、何らかの合格証明書を保有している警備員の実数（複数の合格証明書を保有している場合でも1人として計上）を記載してください。

※ 同一人が複数保有している場合は、それぞれの級（1級・2級）及び種別ごとに保有している数を計上してください。

(2) 警備員指導教育責任者資格者証等の保有状況（現行の資格者証について）

区分	男女、外国人別保有状況（のべ人数）			
	男性	うち外国人	女性	うち外国人
1号	人	人	人	人
2号	人	人	人	人
3号	人	人	人	人
4号	人	人	人	人

※ 実数には、区分を問わず、警備員指導教育責任者資格者証を保有している従業者の実数（複数の区分を保有している場合でも1人として計上）を記載してください。

※ のべ人数には、同一人が複数の区分を保有している場合は、それぞれ計上してください。

(3) 機械警備業務管理者資格者証の保有状況（男女、外国人別）

男性	うち外国人	女性	うち外国人
人	人	人	人

8 取り扱っている警備業務の区分（※ 県外業者（9条業者）は回答不要です。）

(1) 取り扱っている警備業務（県内業者（4条業者）が対象の項目です。）

鹿児島県内の営業所だけではなく、全国の営業所で取り扱っている警備業務が対象となりますので、全国で行っている業務の全てに○印をしてください。

1号	施設警備	巡回（常駐をせず車両等で複数の施設を巡回）		
		保安（店舗内で万引き、その他不法行為の警戒）		
		それ以外の形態（常駐等）		
空港保安警備業務				
2号	機械警備	住宅を対象		
		住宅以外を対象		
交通誘導警備業務				
雑踏警備業務				
3号	貴重品運搬警備	現金運搬		
		現金以外の貴重品を運搬		
	核燃料等危険物運搬警備			
一般危険物等を運搬				
4号	緊急通報サービスを実施			
	緊急通報サービス以外を実施			

(2) 施設警備業及び機械警備業務における対象施設（県内業者（4条業者）が対象の項目です。）

「施設警備」又は「機械警備」を行っている警備業者は、施設警備の対象施設、機械警備の対象施設について、該当する施設があれば、○印をしてください。

施設警備、又は機械警備の対象施設の種類	施設	機械
空港関連施設		
原子力発電所等の原子力関係施設		
大使館、領事館等の外交関係施設		
国会関係施設及び政府関係施設		
ライフライン関連施設（石油、ガス、電力、水道等関連）		
鉄道関係施設		
火薬類等保管施設		
港湾施設		
放送局		
ダム関係施設		
地方公共団体の庁舎		
裁判所		
学校		
金融機関		
大規模集客施設（商業施設、興行場、娯楽施設等）		

機械警備業務の状況

(機械警備業務を行っていない業者は回答不要です。)

機械警備業務を行っており、次の場合に回答をお願いします。

- 鹿児島県内に主たる営業所を設置している場合
- 鹿児島県内に基地局を設置している場合

1 基地局の設置状況

いずれかを選択し、「1. 有り」の場合は、基地局数もあわせて記載をお願いします。

鹿児島県内の基地局の有無	1. 有り(か所)	2. 無し
--------------	-----------------	-------

2 鹿児島県内に設置している基地局の即応体制整備状況

鹿児島県内に基地局を設置している業者が対象の項目です。

県内業者（4条業者）、県外業者（9条業者）ともに鹿児島県内に設置している基地局について、記載をお願いします。

待機所数(鹿児島県内の基地局にかかる県外待機所も含む。)	か所
警備員数(鹿児島県内の基地局にかかる県外待機所も含む。)	機械警備業務専従の警備員数 人
	うち指令担当 人
機械警備業務に使用する車両	自動車(二輪車を除く。) 台
	二輪車(原付を含み、自転車を除く。) 台
	自転車 台
対象施設数(鹿児島県内の基地局にかかる県外の区域内に所在するものも含む。)	住宅 件
	住宅以外 件

機械警備業務を行っていない業者は、このページの返送は不要です。

【営業所について】営業所ごと、区分ごとの指導教育責任者について記入してください。
(令和7年12月末)

営業所	営業所名	
	所在地	
1号	指教責氏名	
2号	指教責氏名	
3号	指教責氏名	
4号	指教責氏名	

※ 複数営業所がある場合は、次ページに記載してください。

【基地局について】基地局ごとの機械警備業務管理者について記入してください。
(令和7年12月末)

基 地 局	基 地 局 名	
	所在地	
	管理者氏名	

【表彰について】警備会社又は警備員に対する警察からの表彰について記入してください。
(令和7年中)

会 社 名	
表彰警察署名と表彰の内容を簡記してください。	
警 察 署	表 彰 内 容

御協力、誠にありがとうございました。

(令和7年12月末)

當業所	當業所名	
	所在 地	
1号	指教責氏名	
2号	指教責氏名	
3号	指教責氏名	
4号	指教責氏名	

當業所	當業所名	
	所在 地	
1号	指教責氏名	
2号	指教責氏名	
3号	指教責氏名	
4号	指教責氏名	

當業所	當業所名	
	所在 地	
1号	指教責氏名	
2号	指教責氏名	
3号	指教責氏名	
4号	指教責氏名	

當業所	當業所名	
	所在 地	
1号	指教責氏名	
2号	指教責氏名	
3号	指教責氏名	
4号	指教責氏名	